

## 施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
4-⑥	雇用の確保と働きやすい環境づくりを促進する	総務部、産業振興部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値				5年度 目標値	推計値に よる評価
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度		
合同就職面接会に参加した市内の企業数 (年間)	社	19	27	25	27	21	達成
ユースエール、くろ みん、えるぼし等の 働きやすい職場づく りに関する認定を受 けた市内企業件数 (累計)	件	2	4	4	5	10	未達成
労働セミナー参加者 の満足度の割合	%	83.1	—※	62.5	91.6	90.0	未達成

※ 令和2年度は、就労セミナーを開催しなかったため、実績値はありません。

関連事業				
○総合評価入札事業○勤労者金融支援事業○労働セミナー事業○就労支援事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費(千円)	180,542	287,972	365,124	
執行率(%)	99.54	99.35	99.69	

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別就労相談や国・県などと連携した各種就労支援セミナーを実施したほか、女性向けの就職支援セミナーなどで潜在的な労働力の掘り起こしに取り組みました。また、合同就職面接会は、新型コロナ感染対策を講じて開催し、企業と求職者のマッチング機会を提供しました。</li> <li>・育児・介護休業法及び労働時間管理に関する講座を開催したほか、県や市内金融機関と共催の講座を開催し、勤労者や労務管理担当者の知識と理解を深める機会を提供しました。</li> <li>・勤労者向け生活資金融資制度を低金利で利用できるよう預託条件を見直し、勤労者の生活基盤の安定と向上に寄与しました。</li> </ul>

**施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」**

・求職者のニーズに合わせた支援を実施するとともに、労働力を底上げする必要があります。

⇒関係機関と連携し、企業と求職者のマッチング機会を創出するとともに、子育て中の女性向けに就労支援セミナーを開催するなど、潜在的な労働力の掘り起こしを促進します。

・社会情勢の変化に応じ、企業や勤労者などが労働制度や多様な働き方に関する理解を深めるための施策が必要となります。

⇒勤労者のニーズや社会情勢に応じて、企業、勤労者及び求職者に対する講座やセミナーなどを関係機関と連携して実施します。

・勤労者の生活安定を図るため、金融支援を継続する必要があります。

⇒融資件数や市場の動向を注視し、継続して支援を実施します。